

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和01年08月20日

計画の名称	潟上市における快適な住環境整備及び水質保全の実現（重点計画）												
計画の期間	平成30年度～平成30年度（1年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	潟上市												
計画の目標	下水道整備を行い、快適な暮らしを実現し、自然環境の保全を図る。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	37	A	37	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
1	・下水道処理人口普及率を94.5%（H30当初）から94.6%（H30末）に増加させる。	94.5%		94.6%
	下水道処理人口普及率 下水道を利用できる人口 / 総人口（人）×100	95%	%	95%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H30	H31	R02	R03	R04			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	潟上市	直接	潟上市	管渠(汚水)	新設	鶴沼台地区設計及び面整備	L=300m 75~150mm	潟上市						37		未策定
											小計						37		
											合計						37		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 潟上市上下水道局にて評価	事後評価の実施時期 令和元年9月
	公表の方法 潟上市ホームページにて公表
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	・潟上市の住みよい住環境および水質保全の実現に寄与するため、下水道処理人口普及率を向上できた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
人口減少社会の到来等社会経済情勢の変化を踏まえた適切な汚水処理計画に基づき、計画的かつ効率的に下水道整備を行い、生活環境の改善、公共用水域の水質保全等、住みよい住環境および水質保全の実現に寄与する。	

